

# エンタテインメントについて考える

—社会に対する影響と貢献—

MEI (Materials Evaluation Institute)

工学博士、博士(学術)、技術士(建設部門)

湯山茂徳氏



昨年は大谷選手の活躍に多くの人々が感動し、喜びを分かち合いました。一方で、アメリカの大統領選でのトランプの演説は一人芝居でした。快く思った人が、不快に思った人よりちょっとだけ多かったと言う事でしょうか。

本セミナーではエンタテインメントとは何か?その本質について科学的な視点で紐解いて頂きます。ご興味ご関心ある多くの方々のご参加をお待ちしております。

**1. 日時: 2025年3月22日(土) 14:00~16:45**

**2. 会場: 品川区総合区民センター(きゅりあん) 4F 第一特別講習室**

JR 大井町駅東口前、<https://www.shinagawa-culture.or.jp/curian/access.html>

☆ WEB(ZOOM 対応)参加も可能です。

### 3. 講演概要:

エンタテインメントと言うと、何を思い浮かべるであろう。普通は、日頃テレビやラジオ、最近ではインターネットや SNS などのサイバー空間を通して、あるいは劇場やスタジアムなどライブで直接観たり聞いたりする、歌、踊り、ドラマ、スポーツなどの娯楽活動を連想するのはおもしろい。しかし、もう一度その本質について考えてみるなら、エンタテインメントとは、単なる娯楽以上のものとして、何らかの行事(イベント)を実施し、それに伴って行われる芸術的、芸能的、あるいはスポーツなどのパフォーマンスやプレゼンテーションにより、多くの人々の心に直接訴えかけて感動を引き出し、共感を呼び起し、希望を与え、生きる喜び、そして未来への夢と、生きていくための力を提供すること、すなわち人々に幸福をもたらすことと定義出来るのではなからうか。

古来より、エンタテインメントの一つの形態である「祭り」は、人々の生活に深く根ざしたものであり続け、政治自身が「祭り事」と呼ばれるように、政治と切り離すことが出来ないほど、強い関係にあった。宮中行事はその特別な事例であり、また茶事は戦国時代以来、今日に至るまで、政治的決断を下すための一つの場として、大きな役割を果たしてきた。アメリカの大統領選挙は、政治のエンタテインメント性を示す典型的なイベントであり、またナチスの台頭は、エンタテインメントの力を悪用することにより成立した結果、とさえ見なし得る。

エンタテインメントは、人間(現世人類:ホモサピエンス)のみが持つ、特殊なコミュニケーション能力に基礎を置いている。人間に最も近いとされるチンパンジーは、突然起こった興味ある出来事に反応して感動を示すことはあるが、それを他の個体に伝え、共有することはないと言われる。ある事象で起こった感動を多くの人に伝えて共有し、共感の連鎖を起こすことで成り立つエンタテインメントは、類人猿の一種である人間が、生存のため長期間にわたって育んできた特質や機能に関連している。

エンタテインメントの原理を知るためには、脳科学、心理学、文化人類学、教育学、比較認知科学、芸術学、スポーツ科学など、広い領域に渡る総合的・横断的な分析が必要になる。本講演では、政治、経済、教育、ビジネス、科学技術、芸術、スポーツなど、人間の様々な活動に直接的、間接的に関与するエンタテインメントの起源、特徴、働きなどの原理を科学的な視点で分析し、その本質について考察する。

#### 4. 講師略歴:

1951年静岡県生まれ。東京大学工学部卒業(1976年)、仏国立原子力研究所にて研修(1977-78年)、工学博士(東京大学1982年)、MISTRAS Group, Inc.の日本法人(日本フィジカルアコースティクス株)設立とともに代表取締役役に就任(1983年)、博士(学術)(熊本大学1999年)、東京大学工学部非常勤講師(2004年)、MISTRAS Group, Inc.のニューヨーク証券取引所上場により日本担当VP就任(2009年)、京都大学経営管理大学院 特命教授(2011年4月-2018年3月)

【専門分野】 金属材料学、コンクリート診断学(土木工学)、エンタテインメント科学

【主な学協会等の活動歴】

日本金属学会、土木学会、日本鉄鋼協会、日本非破壊検査協会、日本コンクリート工学協会、日本高圧力技術協会、腐食防食協会、グローバルビジネス学会、American Society for Nondestructive Testing、Acoustical Society of America、American Concrete Institute、American Society for Testing and Materials.

上述した学術・協会誌、およびConstruction and Building Materials、NDT International、Nuclear Engineering and Design、Journal of American Society for Metalsなどの学術誌に、和文および英文論文・解説60編以上を掲載

【主な受賞歴】 日本高圧力技術協会より科学技術論文賞(2014)など

【主な著書】

京都大学経営管理大学院 エンタテインメントビジネス マネジメント講義録I、II、朝日出版社(2015、2017)

エンタテインメントの科学、朝日出版社(2018)

アコースティック・エミッション(AE)によるIoT/AIの基礎と実用例、朝日出版社(2018)

Acoustic Emission Beyond the Millenium、Elsevier Science Publisher(2000)

#### 5. 参加費: 事前にPeatix(WEBチケット)でお求め下さい。

・STF 正会員(WEB参加):	500円
・STF 正会員(会場参加):	<b>無料(要申込)</b>
・友好団体会員/メンバー(会場/WEB):	1,000円
異普奇会、経営支援NPOクラブ、小石川後楽園庭園保存会、J-SCSCORE、次世代農業フォーラム、シニアエキスパートフォーラム、テクノメイトクラブ、BCC-NET、表界研 など	
・学生、当セミナー元講師、講師関係者:(会場/WEB):	1,000円
・一般(会場/WEB):	1,500円

【Peatixの利用法】 <https://stf.or.jp/top/images/file/m517.pdf>

上記URLを参照し、アカウント取得(登録)の手続きをした上でお申し込み下さい。

なお、Peatixの利用ができない(or操作不明な)方は担当までご相談下さい。

#### 6. 参加申込の方法: 期限内に下記URLからお申し込みください。会場「無料」参加のSTF正会員も同様です。

<https://peatix.com/event/4273152/>

- ・事前申込ない方の当日の会場(飛び込み)参加はできません。
- ・申込締切: クレジットカード払い ⇒ **3月19日(水)** 24時、  
コンビニ/ATM(ゆうちょ銀行・ペイジーなど)払い ⇒ **18日(火)** [手数料ご負担願います]。
- ・申込の確認ができた方へは、順次受付メールを送ります。また ZOOM ミーティングの URL、パスコード、手元資料等の案内は開催前日 21日(金)までに事務局からメール配信されます。
- ・領収書が必要な場合 ⇒ <https://stf.or.jp/top/images/file/m380.pdf>

※ 講演中の画面撮影や録音などは、ご遠慮願います。

\*\*\*\*\*

NPO科学技術者フォーラム(STF) <https://stf.or.jp/>

3月度セミナー担当 山岸 任

E-mail: [jiny@sf6.so-net.ne.jp](mailto:jiny@sf6.so-net.ne.jp)

Mobile: 080-5511-1380

\*\*\*\*\*